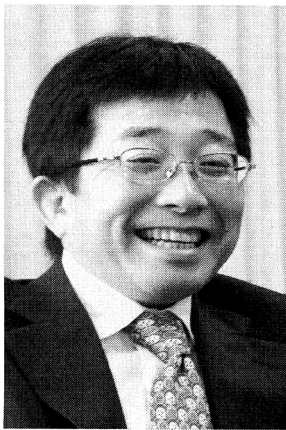


# 高技能生かし 新領域開拓へ

## 小出ロール鉄工所

### 小出 明治社長に聞く

小出ロール鉄工所（千葉県習志野市、小出明治社長、047-475-3811）が、総合加工の新領域を目指し、新たな挑戦をスタートさせる。昨年増設した5面加工機を含め30台超の豊富な自社設備と平均年齢33歳の若い力をベースに、得意とするロール&シャフトの研磨加工から、エンジンリング領域や角モノを含めた一般加工分野に進出する。2014年に創業100周年を迎える老舗加工メーカーはどんな変身を遂げるのか。4月、42歳の若さで新社長に就任した小出明治氏に同社の展望と戦略を聞いた。



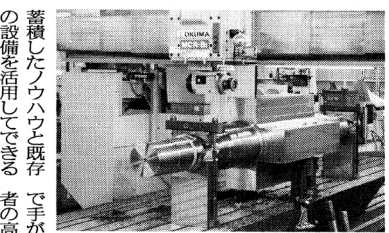
### PR

#### 第3の柱

「社長就任の感想をお聞かせください。」

「前社長が厳しい経営環境のなか、事業基盤を固めてくれたので、次のステップを目指す環境に恵まれていると感じている。当社の顧客は長年、鉄鋼メーカーと製紙メーカーがメインだったが、先代は5面加工機をはじめとする設備を増強し、第3の柱として重電メーカーを新規顧客に加えることができた」

「現在は鉄鋼向けが全体の70%で重電向けが15%、製紙向けが15%の構成比になっている。さらに、これまで圧延ロール加工がメインだったが、重電向けのタービンシャフトなどを手がけるようになったことで、従来とは異なる加工技術を吸収できたことも大きな収穫だ。これら高精度加工ノウハウをいかす形で、第四の柱になる事業分野を模索していく」



増設した5面加工機 W2000mm x L8000mm

### エンジン分野進出も

「質機械加工と共に「機械加工総合メーカー」を目指す。当社は、創業から戦後まで機械を製造し、取り付けて試運転までしていた。ある意味原点復帰と考えている」

#### 社員に投資

「従業員育成にも力を入れています。技能検定試験の受験を勧めています。検定に向けて努力することで、やりがいや目的意識を高く、むと同時に技能レベルの向上につなげている。強制ではなく、あくまでも本人の自主性が基本だ。設計の人間が工作機械の検定を受けることも可能で、興味のある分野があれば、どんどんスキルを覚えてもらう。そうした多様性が当社の力になる。社員に対する投資は惜しまない」

#### 100周年へ

「100周年に向けての意気込みをお聞かせ下さい。まずは存在感のある企業を目指したい。現在の当社は、いわば街のクレーニング屋さん。ロール研磨というクリーニングを施し、良質なサービ

「第四の柱をどう構築していく考えですか」

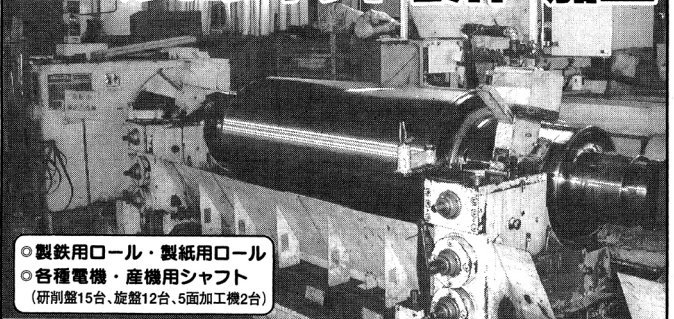
「当社の機械設備は中型から大型のものが多く、中型から大型のミクロン加工領域になる。昨年5面加工機を一台増設した。機械の増強は当面は考えていないので、はいかがですか」

「そもそも、当社は、社員100人で平均年齢が約33歳。年齢構成では20代が一番多い。2年内に定年で退職するものが2人いるが、特に偏った年齢構成ではないので心配はしていない。他社がリストラに走っていた厳しい時期にも、当社は継続して毎年3〜4人の新入社員を採用してきた。来春も4人程度を採る予定だ」

## ロールから総合加工に

「この数年は技能継承の体系化に取り組んで、各人の技能マップを作成し、ベテラン技術者の技能を伝承している。個人評価とあわせて技能を継承する仕組みで、個人技能が目覚めるようになっている。自己の習熟度や何をすれば良いか、モチベーションの喚起にも役立つ」

## 新工場・5面加工機増設でさらに能力アップ!! ロール&シャフト製作・加工



確かな技術で、確かな品質を、スピーディーにお届けいたします。

**株式会社 小出ロール鉄工所**

http://www.koideroll.co.jp E-mail:narashino@koideroll.co.jp  
〒275-0001 千葉県習志野市東習志野6-21-8 TEL:047-475-3811 FAX:047-475-2422

ISO 9001 認証取得